

教科書展示会・意見書内容一覧

【社会（公民）】

No.	出版社・ 該当箇所	意見
27	エネルギー問題： 育鵬社（P.180）	原発回帰が政府方針とある中、東日本原発事故記述が少なく、再生可能エネルギー利用の中にうめられている。
28	育鵬社	新しいみんなの公民：昔は、政治・経済といていたような？資本主義社会の矛盾の中で、これからの若い人が生きていけるように民主主義が学べる内容にして欲しい。
29	育鵬社	公民…不採用希望 現在の政府政党にかたよりがあがる。
30	育鵬社？ （歴史、公民）	ところどころに子どもの意見がふきだして書いてあり、自身で考える事がおろそかになるのではないかと思います。
31	教育出版社	領土問題…課題の解決に向けてのところが、「武力に頼ることなく対話と法に基づいて」とある。ぜひ子どもたちに学んでほしい。
32	平和国家を目指して： 教育出版社（P.256～）	あたらしい憲法のはなしや憲法前文があり良いと思う。核廃絶や日本国憲法の精神など「平和を築くため」の行動の大事さが分かる。とても良い
33	学び舎	学び舎はまだ沖縄が基地の島となっている記述がありとても良いと思う。
34	育鵬社	<ul style="list-style-type: none"> ・P.44本文外（左） 「国民とは私たち1人1人のことではなく…」の説明は誤り。 ・P.180 原子力発電について 「ウランをくり返し使える」と、実現していない技術の記載は間違っています。 ・P.194～P.195 「世界平和に向けて」日本が核兵器禁止条約に不参加を、本文ではなく小さな新聞記事のみ。また、＜平和に向けて＞というテーマで、自衛隊の国際貢献の記述のみで偏りがあると感じます。
35	教育出版社	<ul style="list-style-type: none"> ・P.209 核兵器禁止条約について、本文外だが写真入りで書かれていて良いと思います。 ・P.77 自衛隊の国内外の評価のみならず、「コスタリカの憲法にみる平和条項」や、今後の日本の平和主義について議論が大切だと書かれていて、良いと思います。
36	帝国書院（P.40、 P.53、P.242）	<p>部落差別は、主に第14条の平等権と第13条の個人の尊重に関わる問題。黒田ジャーナル「みんなの命 輝くために」の引用は、「みんなが差別する側」→同調圧力は、難しい問題です。よく「世間体」といわれる問題ですが…。これは「差別意識は空気を吸うように人々の中に入ってくる」といわれた「部落の人以外は差別者」という部落排外主義に通じるものがあり、危険な考えです。差別を情感で考えると無限で、解決不可能になります。一人ひとりの個人の人権が尊重される、又、していく社会。1969年から2002年までの同和対策事業で、部落差別を再生産する社会的要因はほぼ解消されました。ただこの間、運動団体の行き過ぎた言動等で「部落は怖い」という新しい意識が生まれたり、特定運動団体の糾弾行為（1974年の八鹿高校事件）などで、この暴力事件を事由に『全国部落地名総鑑』が発刊されるなどのエセ同和行為が横行しましたが…。しかし、市民たちの人権意識の向上、教育啓発活動で、「部落差別の実態」は私たちの身のまわりから解消しています。福岡県の最近5年間の差別事象は差別事象は105件です（2024年2月 福岡県議会での服部知事答弁）。うち誰が書いたか不明の落書き、発言、エセ同和など。結婚差別、就職差別、身元調査はすべてゼロ件ということです。部落差別の実態が解消していることを、国や行政、大学などの調査データ（図やグラフ）で掲載することで、中学生に問題が解決している状況を理解してもらうようにしたらどうでしょうか。社会問題は人々の取り組みで必ず解決するという確信を持ってもらえるように。</p>
37	東京書籍 （P.123）	<p>「差別された人々」について 江戸時代の身分制社会は、それぞれの身分はその時代の「ルール」であり、いちがいに身分間を「差別」とくくるのは、現代の人権感覚からの見方では、だから「差別された人々」という表現に違和感を感じます。工夫を。</p>

教科書展示会・意見書内容一覧

【社会（公民）】

No.	出版社・ 該当箇所	意見
38	東京書籍 (P. 265)	「部落差別の撤廃など、人権に関する課題がいまだに残されています」について： 国の16兆円を投入して実施された同和特別対策事業の結果、部落差別を産みだす要因になっていた貧困、生活環境、教育・文化面での改善が飛躍的にすすみ、市民の認識も大きく改善されました。2020年の法務省の意識調査でも90%以上の人々が「部落差別は悪いもの」と否定しています。結婚についても、90%以上が問題なく婚姻している状況です。このような改善面を短くまとめて記述してもらえれば、中学生にも部落問題の解決は大きくすすんでいるんだなあ、と理解してもらえそうです。希望を与えられます。是非改善を求めたい。
39	教育出版社 (P. 50)	差別をしない、させない。社会の中にある差別、部落差別
40	教育出版社 (P. 250)	同対審答申、部落差別解消推進法 一読して、生徒たちの印象は「部落問題は解消できない難しい問題だなあ」と思う記述になっています。1969年から2002年の同和対策事業で差別の主要な要因になっていた貧困、格差の是正（生活環境、就労、教育、文化面）で大きくすすみ、部落内外の交流、婚姻もすすみ、基本的に解決した（総務庁2002年）ことと、この間の運動団体の行き過ぎた言動で「新しい差別意識」が生まれたことを紹介。しかし、それでも「部落問題は解決を見通せる段階に達している」（2020年 全国水平社創立22年実行委アピールから）ということを知らせることが大事ではないでしょうか。是非検討を。このP. 50の記述は特定運動団体の運動論を反映したように思えます。社会問題としての部落問題は、106年前の全国水平社創立当時（1年間約1000件の差別事象が発生、1日に3件の割合）から比べ、現在、私たちの身の回りに「差別の実態」は解消しています。中学生に身の回りにない差別問題をどう教えるのは問題です。再考をうながします。
41	帝国書院 東京書籍 日本文教出版	民主主義、国家権力とはの記述では、各社様々ですが、「私達の生活にとって欠かせない大事な決まりを守らせる為、国家権力はなくてはならない」という記述では、法の支配で国民を逆に支配している様に思う（帝国書院）。東京書籍は、憲法解釈が正しく示されていて、ぜひこちらを採用して欲しい。日本文教出版も、民主主義の記述について、きちんと説明されています。特に少数意見の尊重がとても大事だと思うので、子供達にきちんと伝えて欲しいと思う。国民主権の原則も明解です。今、戦争する国づくりに政府が動いているので、とても不安です。そういう意味では、憲法解釈の問題、平和の問題はとても大事です。
42	自由社	日本の現代社会は日本国憲法で定められ守られている。生徒には、憲法の基本通りに生徒に学ばせることが教科書の役割です。自由社は、国民主権の上に天皇の存在を認識するように思える。これはおかしいと感じた。
43	育鵬社 (P. 52)	日米安全保障条約についての記述で、「戦後の日本の平和は自衛隊の存在とともに、アメリカ軍の抑止力に負うところが大きいといえます」の記述は片寄っていると思います。今の部分的平和は、各国の経済の補い合いと同時に各国の外交関係（の努力？）によるものだと思います。米軍の存在は、特に沖縄においては、日本を戦場にする（戦争に巻き込む）危険を大きくしていると思います。先の戦争で大変な被害にあった沖縄の人に、また悲劇が起きるかもという心配がつきまといまいます。
44	育鵬社 (P. 26～P. 27)	家族のあり方として、自然災害にみまわれた時の家族の大切さや、地域社会の中での家族の価値が強調されていますが、現実の社会の中では、家族の中での父親の横暴や男女の不平等などがまだまだ多く、家庭内暴力で家族が支配されていることは事実です。家庭内での男女平等こそ強調されるべきです。地域社会の課題についても、地域での男女平等が実現され、住みやすい地域になると、若い人たちがここで子供を育てようという気になると思います。

教科書展示会・意見書内容一覧

【社会（公民）】

No.	出版社・ 該当箇所	意見
45	育鵬社 (P. 42)	大日本帝国憲法は、本当にアジアで初めての本格的近代憲法として評価されたのか？むしろ教科書ではその欠陥（天皇の統治や男女の不平等など）を示すべきではないか？
46	育鵬社 (P. 65)	「勤労の権利と労働基本権」について 今の日本では非正規労働者が多く、労働基本権についてあまり知らされていないようです。労働三権については、充分時間をとって教えてほしいです。
47	育鵬社 (P. 66～)	基本的人権を守るための権利について ジェンダー問題が欠けています。今の日本は、世界で118位というジェンダー指数です。この問題は今後、避けて通れません。しっかりと取り組むべきです。
48	育鵬社 (P. 82～)	政党と政治 今、問題になっている裏金問題など政治資金のぬけ道を許さない、厳しい態度が国民に求められます。
49	教育出版	教育出版さんの社会は、LGBTに関する用語解説があり、多様性に配慮されていたと感じた。
50	教育出版	現在、北九州市で使用されている教育出版について。全体的に平和、人権、多文化共生の社会に向けた豊かな内容になっています。 1. 日本国憲法について一個人を尊重する日本国憲法として ① 戦後大きく変わったのは憲法です。天皇については「象徴」としての役割を厳密に記述している。 ② 女性の人権を定めた憲法第24条を作成した、ヘアテ・シロタ・ゴードンさんを紹介している。 ③ 憲法が保障する基本的人権、国民主権、平和主義を失うことがない様にきちんと記述されている。 次年度からも教育出版を使用し続けてほしいです。

教科書展示会・意見書内容一覧

【数学】

No.	出版社・ 該当箇所	意 見
1	啓林館	単元ごと、受験にも役立つ構成で良書だと思います。

教科書展示会・意見書内容一覧

【理科】

No.	出版社・ 該当箇所	意見
1	大日本図書	3年自然環境、未来の地球のためにに関する単元、マイクロプラスチックが今日とても大変な環境（海洋）汚染になって大問題になっているが、とりあげ方があまりにもさらっとしすぎではないか。
2	東京書籍	マイクロプラスチックにおいては、大日本よりは詳しく、何が問題なのか焦点をあてて記述していると思える。
3	啓林館	未来へひろがるサイエンス1：地球の成り立ちや鉱物、物質の実験があり、学び易いと思った。地球を知れば、地球のメンテナンスが学べるのでは？
4	学校図書	中学校科学について。薦めたい出版社は「学校図書」。すっきりして編集が良い。資料の提示が美しいし、理解しやすい。身近な課題から地球環境まで子ども達の関心を広げる編集が良いと思います。
5	大日本図書 東京書籍 教育出版 啓林館	放射線の記述 中学生が知るべき（大人になってこれからの未来を考えていく）内容になっているのは大日本である。東書は原発に対しても、放射線の知識に対しても、退けている感がある。原子力の問題、放射線の知識は義務教育の中で身につけさせるべきものである。教育出版をとりあつかっているが、分かりにくい。啓林館もあつかっているが、通りいっぺんである。

教科書展示会・意見書内容一覧

【音楽】

No.	出版社・ 該当箇所	意 見
1	教育芸術社	教育芸術社の音楽の教科書は難しそう。
2	—	中学の言語系（国語・英語）・音楽の教科書にQRコードが付いたことにより、リスニングを含む音声や発音（主に英語）等が便利になってよかったです。
3	教育出版	器楽演奏のクラシックが、もう少し増えた方が良かったと思います。
4	教育芸術社	「笑点のテーマ」にクスリと笑いが出ました。親しみ易いです。
5	教育芸術社	薦めたい出版社：小学校の音楽「教育芸術社」 新しい取り組み
6	教育出版	ギターコード等あり、楽しく学べそう。
7	教育芸術社	音楽は、教育芸術社さんが表紙がいいと思った。

教科書展示会・意見書内容一覧

【保健体育】

No.	出版社・ 該当箇所	意見
1	—	保健で、性の多様性を分かりやすく説明している教科書があった。個性の一つとしてとらえ、一人一人が大切にされる社会の一員を育成するために大変重要だと考える。
2	東京書籍	薦めたい出版社：新しい保健「東京書籍」 災害時や日常でのアクシデントにそなえての手当てや注意すべきことが分かり易いし、視野を広げている。
3	大修館書店	大修館書店の「最新 中学校保健体育」の教科書は「心身の発達と心の健康」の単元の最後に特集資料として2ページにわたり「性についての固定的な考え方に気づこう」を取り扱っている。4つの教科書見本の中で一番くわしく書かれており、グループでの話し合いも提起されていてよいと思った。コラムの制服の話も、ぜひ子ども達に読んでほしい。いろいろな教科の中で性の多様性について学習していくことが、これからは重要だと考える。このページのQRコードをひらこうとしたが、私の携帯ではできなくて残念でした。
4	東京書籍	東京書籍「新編 新しい保健体育」の教科書では、「心身の機能の発達と心の健康」の単元の章末資料に「性の多様性」が書かれているが、内容的に深まりがない。しかし、付いているQRコードを読み取ると、6分の動画を見ることが出来る。この教科書を使うなら、ぜひこの動画を見て理解を深めてほしい。(
5	Gakken	Gakken「新中学保健体育」の教科書は、1年の単元「心身の発達と心の健康」の「4. 性どう向きあうか」の「探究しようよ！」で、性の多様性について書かれている。この教科書を使うなら、授業でこの「探究しようよ！」を取りあげて、今の現状について子ども達と話し合ってほしい!!
6	大日本図書	大日本図書の「中学校保健体育」の教科書は、「心身の発達と心の健康」の単元に性の多様性に関する記述がなく、残念でした。これからの時代を生きていく子ども達に、性の多様性について しっかり学習し、考えることができるような教科書であってほしいです。
7	—	中学校の保健体育の教科書を「性の多様性」の記述に注目して見比べました。性の多様性について取りあげているのが3つあったことはうれしいことですが、どこも「章末資料」「探究しよう!」「発達」で取り扱ってしまいました。ぜひ単元の内容の中できちんと取り扱ってほしいと思います。どの教科書にもネット情報の危険性などが取りあげられていたところはよかったですと思います。
8	大日本図書	中学校 保健体育の本(大日本図書) 内容がうすく思います。性教育の内容をもっとしっかり増やし教えるべきだと思います。
9	東京書籍 文教社 大日本図書 光文	小学校 保健の教科書 ・東京書籍は、目次のページが目立たず、学習内容の説明が次のページになっていて、児童・生徒は使いづらいと思われる。特に、学習内容の説明は、文字や写真が小さく感じられ、使いにくいと思う。 ・文教社は目次が分かりにくく、内容も深められていない。3、4年の体の変化についての謎は、男と子(女?)の比較が体を側面から見た変化で始められていて、分かりにくい。 ・大日本図書は、3、4年の体の変化についての記述が少なく、学ぶ内容を深めにくい。 ・光文は、5、6年の表紙に車いすの方や幅広い年代の方が描かれ、多様性が感じられて使いやすと思われる。5、6年では、地域の保健活動や保健師の仕事の紹介もあり、生涯保健を相談する場所として認識されれば、今後、精神障害等の問題が子どもや家族に起こった時に子どもの支えになるとと思われる。

教科書展示会・意見書内容一覧

【家庭科（分野）】

No.	出版社・ 該当箇所	意 見
1	教育図書	教育図書の家庭分野の教科書は、最初に年中行事と私たちのくらしのつながりが写真や絵や文で書かれていて、学習の導入としては楽しくてよいと思った。家族や家庭についての記述の中に、同性のカップルについて書かれていなかったのが残念でした。
2	開隆堂	開隆堂・家庭分野「自立し、ともに支え合う生活へ」 3社の教科書の中で、この教科書だけが多様な家族の中に「ふたりママの家で」という絵本を取り上げていた。また、ヤングケアラーの問題を取り上げていた。ジェンダーという言葉や女性差別撤廃条約についても載せてあった。家族関係について多面的にとらえる視点がよいと思った。

教科書展示会・意見書内容一覧

【英語】

No.	出版社・ 該当箇所	意 見
1	—	中学の言語系（国語・英語）・音楽の教科書にQRコードが付いたことにより、リスニングを含む音声や発音（主に英語）等が便利になってよかったです。
2	光村図書	「Here we go!」は、文法と単元の結び付きが少し理解しづらい構成に思えます。グラマー重視の方が入りやすいかも、です。
3	光村図書	光村図書さんの英語は、ビジュアルがよかった。